

平成26年11月～
平成27年1月

イベント情報

平成 27 年 2 月～4 月

八戸学院短期大学

【オペレッタ発表】※八戸市公民館
2/28（土）10:00～12:00
※八戸市主催：子どもフェスタにて

八戸学院大学・八戸学院短期大学
【オープンキャンパス】
3/7（土）10:00～13:00

八戸学院大学・八戸学院短期大学

【学位記授与式】※八戸市公会堂
3/19（木）14:00～15:30

八戸学院大学・八戸学院短期大学

【入学式】※八戸市公会堂
4/6（月）14:00～15:30

平成 27 年 1 月現在
詳しくは、大学・短大にお問い合わせください。

平成 27 年度入試情報

<八戸学院大学>

ビジネス学部／人間健康学部

▼AO入試：C日程
登録：12/1（月）～3/3（火）

▼一般入試：後期日程
出願：2/24（火）～3/6（金）

▼センター利用：C日程
出願：3/2（月）～3/9（月）

<八戸学院短期大学>

幼児保育学科／ライフデザイン学科

▼AO入試：C日程
登録：12/1（月）～3/3（火）
※ライフデザイン学科のみ

▼一般入試（第Ⅱ期）
出願：2/24（火）～3/6（金）

▼センター利用
出願：3/2（月）～3/9（月）

看護学科

▼一般入試（第Ⅱ期）
出願：2/24（火）～3/6（金）

▼センター利用B日程
出願：3/2（月）～3/9（月）

入試の詳細は、下記にお問い合わせください。
八戸学院大学・八戸学院短期大学
キャリア支援課 TEL. 0178-30-1700

大・短 キャリアデザイン授業 NIE [短大 通年・大学12/4]

八戸学院短期大学ライフデザイン学科では1年生全員が新聞を毎日読みNIEの取り組みを行っている。同学科の茂木典子教授が、就職活動に役立つよう2年前から「国語と表現」の授業で活用を始めたもので、現在は「生涯学習論」で興味のある記事のスクラップ、要約や記事・掲示物の作成などを行っている。この活動はネット世代の学生が、新聞を通して社会的関心を深める一助になっており、大学でもキャリア教育科目内で読解力とコミュニケーション力向上のため新聞社から講師を招き実践した。



(データー東北新聞社提供)

大 学 人間健康学部：創設 10 周年記念講演会 [11/6]

人間健康学部創設 10 周年を記念して特別講演会が開催された。講師に松田哲也氏（玉川大学・脳科学研究所准教授）を招き、約 300 名の学生、教職員、一般市民を対象に「脳からわかる人間の心」という表題で 1 時間の講演が行われた。講演内容は「心とは」から始まり、「視覚と脳」では脳の錯覚、「視覚と知識」では記憶、そして「視覚と意識」では意識の潜在化と顕在化について、脳機能から分かり易く説明していただいた。最後の「これからの脳科学研究」では人工頭脳に触れ、一同興味を持つて聞き、講演を終了した。



大・短 『地域再生フォーラム』 開催 [11/12]

八戸ポータルミュージアムはちにて、「八戸の誇りと寄与した人々＝知恵と熱意と心に学ぶ=」と題して『地域再生フォーラム』を開催した。講師は学校法人光星学院 特別顧問 蛇口剛義氏が務め、地元八戸の歴史を学ぶ機会となった。来場者からは「高校生が研究調査した安藤昌益の生涯がすばらしかった。来年は今日の話にもあった神田構想を是非研究して欲しい。」「このようなセミナーを定期的に開催し、地元地域理解を深めることが重要だ。」と感想をいただいた。



大・短 『しんごうホワイトイルミネーション』 [12/7]

新郷村にて『しんごうホワイトイルミネーション2014』の点灯式が開催された。新郷村と本学は連携協定を結んでおり、八戸学院短期大学幼児保育学科の飯田竜太講師とそのゼミ生が同イベントに参加協力し、村の街灯に掲げるフラッグや一部のイルミネーションのデザインを手掛けた。



イベントに携わった2年の春日望さんは「少しでも新郷村に貢献できて良かった」と笑顔。同村出身で2年の田中志穂さんは「自分の村の活性化に関わることができて感慨深い。これで村が盛り上がってくればうれしい」と話した。

短 大 種差海岸でボランタリーデー [11/5]

三陸復興国立公園種差海岸の種差インフォメーションセンターにおいて、ライフデザイン学科のボランタリーデーが行われた。種差地区では観光客増に伴い、若者の視点で地域の魅力を発掘・発信する事で種差の活性化に繋げたいとの思いがあった。当日、学生たちは各班毎に景観や人などをテーマに歩いて海岸付近や地区内を取材、それを壁新聞に仕上げて掲示し、観光客に魅力をアピールした。



ゼミナール研究成果発表会 [12/3]

幼児保育学科のゼミナール研究成果発表会が開催された。13 のゼミナールから、多岐にわたるテーマで発表が行われた。実際の畠仕事を通して、体で学んだ食育をテーマにした、小川ゼミの「いのちといのちをつなぐ営みについて考えてみよう」や、幼児用あそび教材を開発した川端ゼミの「運動あそび教材エクササイズの開発」など、次々と繰り出す興味深い発表に、3 時間を超える長丁場もあつという間に最後の発表を終えた。学生の堂々としたプレゼンテーションからは、大きな成長を感じられ、また、元気いっぱいの躍動感あふれるパフォーマンスには、会場から割れんばかりの拍手が送られた。



保育者養成懇談会 [11/28]

八戸プラザホテルアーバンホールにて、保育者養成懇談会を開催した。懇談会は本学と幼稚園、保育施設との連携を図り、次世代を担う質の高い保育者養成を目指し開催されているものである。

第1部は、「本学の保育者養成プログラムと学生を取り巻く就職環境について」をテーマに田中敬一准教授が報告。また「重心制御という観点から幼児期の運動能力を考える」をテーマに川端悠専任講師が講演した。第2部は、実習報告会を開催した。学生が経験を通して得た多くの学びと感動を実習先の先生方に聞いていただくことで、次年度の実習につながる機会となった。

幼稚園・保育施設合わせて 60ヶ所の先生方において、「短大のことが良く理解できた」との意見が多く、実習・就職に向け相互理解を深めることができた。



第4回卒業研究発表会 [12/15]



看護学科の卒業研究発表会が開催された。卒業研究は、看護学の専門分野から学生が研究テーマを決定して2年次から取り組んできたもので、今年度は 13 グループの研究成果が発表された。研究テーマは看護に関する幅広い領域にわたり興味深いものとなった。

また、昨年度と同様に他学部の教員から多くの質問があり研究を発展させるための示唆を多くいただきました。さらには熱心に聴講した1・2年生からも質問があったことは研究に対する動機づけの強さを反映するものであった。「将来の自分の課題を考える参考にした」「先輩がたのように立派に発表したり、発表会を運営できるようになりたい」などの感想が聞かれた。

聖マリアンナ医科大学学長講義 [10/22・23]

看護学科では、聖マリアンナ医科大学学長 三宅良彦先生による「病態学 I (循環器)」についての講義が開講された。三宅学長は学生に教授することが大好きで、聖マリアンナ医科大学の学生たちからも評判が高い人気の先生と伺っている。当学科での講義は今年度が初めてであったが、教科書・プリント・模型を効果的に使いわかりやすく講義を展開され、学生からも活発に質問があり有意義な学びの時間となった。

平成26年11月～
平成27年1月

イベント情報

平成 27 年 2 月～4 月

八戸学院光星高等学校

【卒業式】3/1(日) 10:00～

【一日入学】3/22(日) 9:00～

【入学式】4/7(火) 10:00～

八戸学院光星高等学校専攻科

【卒業式】3/13(金) 12:00～

【入学式】4/10(金) 10:00～

八戸学院野辺地西高等学校

【卒業式】3/3(火) 10:00～

【入学式】4/8(水) 10:00～

平成 27 年 1 月現在

詳しくは、各校にお問い合わせください。

平成 27 年度入試情報

<八戸学院光星高等学校>

普通科

[特別進学コース、医療看護進学コース、進学コース、総合学習コース]

保育福祉科

[保育コース、福祉コース]

ビジネス科

[ビジネスコース]

工業技術科

[自動車整備士コース、工業技術コース]

▼二次入試

出願期間 3/21(土)～3/23(月)

入試の詳細は、下記にお問い合わせください。

八戸学院光星高等学校

総務部 TEL. 0178-33-4151

<八戸学院光星高等学校専攻科>

自動車科／介護福祉科

▼Ⅲ期：推薦入試

Ⅲ期：一般入試

出願期間 1/31(土)～3/9(月)

入試の詳細は、下記にお問い合わせください。

八戸学院光星高等学校専攻科

入試係 TEL. 0178-25-6322

<八戸学院野辺地西高等学校>

総合学科

[教養進学系列、産業技術系列、人間福祉系列]

▼後期入学検査

出願期間 3/16(月)～3/23(月)

入試の詳細は、下記にお問い合わせください。

八戸学院野辺地西高等学校

広報部 TEL. 0175-64-4166

光星高 阪神タイガース 北條文也選手 来校 「来季の活躍誓う！」 [12/22]

「毎日頑張っています！」高校時代より一層がっしりした体型で、にこやかに話す北條君の、充実した毎日を送っている姿がそこにありました。年の瀬迫る日、阪神タイガース北條文也選手が母校八戸学院光星高等学校を訪ねてくれました。毎朝7時に朝食、その後練習、昼食、試合、更に17時すぎまで個別練習のメニュー。まさに「練習づけの毎日」と言えます。昨年八戸で阪神対楽天の試合が行われた際「北條エール」と「横断幕」に感激、第二の故郷の人々の声援はとても温かく勇気づけられたと、はにかみながら語り、「泣きながらでも今頑張れ！それが成長につながり輝けるのだから。」と話す校長のことばに背筋を伸ばし、来季の活躍を誓っていました。



光星高 修学旅行：九州・関西方面へ [11/17～21]

4泊5日の行程で九州・関西方面への修学旅行が行われました。今回は「事前・事後学習の充実」を考え、事前学習の時間を多くとったことで、班長を中心としたグループ活動や観光地での新たな発見等、沢山の実り多い旅行になりました。

初冬の早朝6時30分に八戸駅集合だった当日、5分前に総勢348名がピシャリと揃い整然と駅ロータリー前に並んでいた時点でのこの4泊5日の修学旅行への参加者全員の思いが表れていました。修学旅行の意義がまさに達成された時でした。



光星高 イルミネーション点灯式 [12/1]・クリスマスの集い [12/22]

冬に行われる行事といえば、イルミネーション点灯式とクリスマスの集いがあります。今年度の点灯式は、あいにくの雨により、エントランスホールで吹奏楽部による演奏と、生徒会によるカウントダウンが行われ、リニューアルした飾り付けが色鮮やかに点灯し、クリスマスへ向けたムードが一気に広がりました。クリスマスの集いでは、聖歌・聖書の朗読・吹奏楽部によるクリスマスソングの演奏が厳かに行われ、一足早いクリスマス気分を演出しました。

専攻科 校外実習が終了(自動車科 1年) [11/4～14]

自動車科1年生全員が県南地区18ヶ所の自動車事業所に分かれて、校外実習を体験させていただきました。

校外実習は毎年この時期に実施しますが、実習先は一人ひとりが自己の将来の就職を見据え学生本人が決定します。この実習は、整備技術の取得だけではなく、将来自分たちがプロとしての自覚と責任感の大切さを学ぶ場でもあるので、学生たちは大いに緊張していました。



今回の校外実習での体験をこれから学校生活に活かしつつ、更にプロとしての専門知識を深め実社会においての活躍を期待したいものです。

最後になりますが、校外実習にご協力いただきました各企業の皆様方には、心よりお礼申し上げます。

野西高 「かまどベンチ製作」が審査員特別賞 [12/23]

第1回青森県総合学科高等学校研究発表会が青森大学の記念ホールで開催されました。

県内総合学科高校から各2テーマずつ、「産業社会と人間」、「総合的な学習の時間」の授業の研究や特別活動の成果が発表されました。

本校は「かまどベンチ製作」(工業技術系)と「高校生による復興支援活動」(熱気球クラブ)の発表を行い、「かまどベンチ製作」が審査員特別賞を受賞しました。



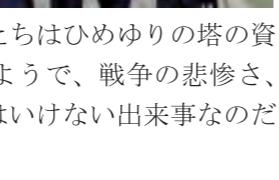
野西高 修学旅行：沖縄・関西方面へ [12/5～9]

2学年は沖縄・関西方面へ4泊5日の行程で修学旅行へ出かけました。前日からの積雪、また初日は大雪だったが無事出発することができました。沖縄は気温が20℃もあり、改めて日本の広さや気候の違いを感じました。

沖縄では、首里城・美ら海水族館・平和記念公園・ひめゆりの塔や国際通りを散策しました。特に生徒たちはひめゆりの塔の資料館が印象に残ったようで、戦争の悲惨さ、もう二度と起こしてはいけない出来事などと痛感していました。

大阪ではユニバーサルスタジオジャパンを満喫しました。ハリーポッターのアトラクションが解禁になったこともありとても混雑している中、生徒たちは事前調べを入念にし、アトラクションの順番やイベント時刻を組み立てるため、有意義な1日を過ごしていました。

高校生活最大の行事と言っても過言ではない修学旅行の思い出を胸に、気持ちを切り替え、3学年へステップアップし、進学・就職に向かいます。



専攻科 学生会主催によるボウリング大会 [12/22]

ゆりの木ボウルにおいて平成26年度ボウリング大会が、学生間の親睦を図る目的で行われました。

寺地学生会会長、田頭教頭挨拶に続いて、各クラス代表による始球式が行われ大会がスタートしました。

ゲームは、各レーン4～5名に分かれ2ゲームのトータル・スコアで争われました。学生の中には、プロ級の腕前の人やガーター続出の初心者、独特のフォームで投球する人などたくさんのがプレーが有り、和やかで楽しい大会となりました。

また、表彰式は1月13日(火)に行われました。学生の皆さん、お疲れ様でした。



平成26年11月～
平成27年1月

イベント情報

平成 27 年 2 月～4 月

八戸学院短期大学附属幼稚園

【一日入園】

2/21 (土) 10:00～11:30

【卒園式】

3/16 (月) 9:30～

【入園式】

4/9 (木) 10:00～

八戸学院短期大学附属幼稚園
聖アンナ

【一日入園】

2/21 (土) 10:00～11:30

【卒園式】

3/13 (金) 10:00～

【入園式】

4/11 (土) 13:00～

八戸学院短期大学附属幼稚園
第二しののめ

【一日入園】

3/3 (火) 10:30～12:00

【卒園式】

3/14 (土) 10:00～

【入園式】

4/8 (水) 10:00～

平成 27 年 1 月現在

詳しくは、各幼稚園にお問い合わせください。

未就園児教室 開催

平成 27 年 2 月

八戸学院短期大学附属幼稚園

【星の子キッズクラブ】

2/18 (水) 10:00～11:30

※水・木は登録制（親子 25 組）

平成 27 年 1 月現在

詳しくは、幼稚園にお問い合わせください。

平成 27 年度
入園願書受付中 !!

<附属幼稚園>

<聖アンナ>

<第二しののめ>

詳しくは、各幼稚園にお問い合わせください。

附 屬 未就園児教室「星の子キッズクラブ」[通年]

ゆったりと絵本を読んだり会話を楽しみながら教具で遊んだり、キッズコミュニケーションアドバイザーの資格を持つ教員と親子で触れ合いながらスキンシップを楽しんでいます。表現活動や親子体操など初めての社会生活・集団活動を親子で楽しく体験しています。



聖アンナ 冬の季節祭「そり会」 [1/30]

「種差少年自然の家」に出掛け、スノーチューブでの雪滑りと凧揚げをしました。カーブのあるスロープを、回転しながら勢いよく滑り降りると、「またやりたい！」と言って何度も挑戦しました。遊んだ後は、施設の昼食をいただきました。美味しいと、おかわりしました。



第二しののめ 八戸学院短期大学生との交流 [11/12・12/5]



幼児保育学科の田端ゼミ生が、素敵な音楽を披露してくださいました。子どもたちに人気の「妖怪体操」や「南の島のハメハメハ魔王」の曲に合わせて元気いっぱい歌いました。アンパンマン、ドキンちゃん、バイキンマン、そしてステラの登場で大喜びの子どもたち。

未就園児のお友だちも一緒に楽しい時間を過ごすことができました。



また、12月には橋本ゼミ生と交流。「バスに乗つて」「虹の向こうに」などの曲に合わせ、振り付けと一緒に踊って楽しみました。「虹の向こうに」は、子どもたちが星の子音楽会で歌った曲です。みんなで口ずさみながら踊りました。

附 屬 クリスマスお遊戯会 [12/6]

スポットライトに照らされ少々紅潮した子どもたちが、元気いっぱい雰囲気たっぷりに観客を魅了すると会場内は多くの歓声に包まれました。年長児のプログラム紹介や挨拶は、保護者の皆様に子どもたちの成長を感じていただくことができ、楽しいひと時となりました。



プレクリスマス [11/27]

クリスマスを祝う会 [12/13]

待降節が始まる時期には「プレクリスマス」を行い、園内にはリースやツリーが飾られます。給食のお祈りの時にりんごろうそくに火を灯したり、クリスマスブーツを縫ったり、クッキーを焼いたり、讃美歌を歌ったりして、子どもたちはゆったりと時間を掛けてクリスマスが来るのを楽しみに待ちます。



「クリスマスを祝う会」では、子どもたちの聖劇や歌の他に、お母さま方の合唱もあり、大勢の皆様とご一緒にクリスマスのお祝いができます。



「豆まき会」 [2/3]

泣き虫鬼も怒りんぼ鬼も、みんなまとめて「鬼は外」。

鬼さんのお話を聞いた後は、みんなで「まめまき」のお歌を歌いました。



附属幼稚園聖アンナ



附属幼稚園

「おもちつき会」

もち米を蒸かす匂いと湯気が広がる園内。早くおもちが食べたいな。

重い杵を持ち上げて、力を合わせて『よいしょ！』おいしいお餅になあれ。



附属幼稚園聖アンナ [1/15]



附属幼稚園 [1/16]



附属幼稚園第二しののめ [1/21]

お母さんは楽しみながら多くのことを学んでいます！

八戸学院短期大学附属幼稚園

PTA星の子講座（8回／年）

子どもたちが幼稚園で過ごしている間に受講でき、講座を通して趣味が広がります。また、育児についての情報交換をするなど、お母さん方の大切な時間になっています。



果物やクッキーを
つけたステキな「クリスマス
リース」が完成！



「心肺蘇生法・AED」に
ついて実技講習を受け
ました。



仙人体操と呼ばれる
健康法「ルーシータットン」。
赤ちゃんと一緒にでも
大丈夫でした。

佐藤先生の料理教室は
毎回大好評！野菜テコ
レーションで子どもの
苦手意識を克服します。



附属幼稚園第二年の「食育講習会」

八戸学院短期大学附属幼稚園聖アンナ

お母さんのためのモンテッソーリ教室（4回／年）

普段子どもたちが取り組んでいるモンテッソーリの教具・教材を体験。言語や数、また教具の目的・内容、発達段階についてなど、援助のポイントにも気づくきっかけになっています。



整ったものが
大好き！さわりたくて、
しかたありません！



普段子どもたちが
取り組んでいるたくさんの
の教具や教材。



八戸学院短期大学附属幼稚園第二年のめ

PTAすくすく会サークル活動（6回／年）

子どもたちがお友だちと仲良く園生活を過ごしていることから、「お母さんたちも楽しく園生活を！」という思いで、お母さん同士の集いを企画・実施しています。



ケーキ屋さんが
できるわね!!
おいしそう。



ドライフラワー
作りに挑戦！



ティアラ&ヘアゴム
とってもステキでしょ！

■平成26年度の実施内容

■家庭教育が目指していること

- ①子育てについての教養を高める。
- ②家族の触れ合いを深め合う方法を探る。
- ③保護者同士が協力しあって、子どもの成長に望ましい取り組みを行う。

具体的には、「講話や講演による学習」「家族の触れ合いを深める事が出来る学習（軽スポーツ・救命救急講習・料理・工作等）」「見聞を広げる施設見学」等、幼稚園を拠点とし、保護者同士が学習したいことを自ら企画して、計画的・継続的に活動を行っていくもの。乳幼児期において必要とされる家庭教育は、「親との触れ合いを通じて、情緒の安定を持たせ、基礎的な生活習慣のしつけ、自然や生物を愛護する心を培い、遊びを通して対人関係における自制心や危険から身を守る能力を身につけること」（生涯学習・社会教育行政必携より抜粋）です。

家庭教育学級とは：

学びの時間

八戸学院短期大学附属幼稚園 家庭教育学級



「親と子のコミュニケーション入門」をテーマ
とした講演。保護者の
方も真剣です。



附属幼稚園聖アンナ「教育講演会」

「子どもの傍らに在る
大人に問われること」
をテーマに、ご講演
いただきました。



附属幼稚園「教育講演会」

HACHINOHE GAKUIN CAMPUS SPOT

ハナミズキ



看護学科の開設を記念して植樹したハナミズキ。秋には赤い果実をつける。

平成21年4月、八戸学院短期大学看護学科を開設した。同年11月、開設を記念し、教職員有志35名によるオオヤマレンゲとハナミズキの植樹式が美保野キャンパス内で行われた。植樹は、看護学科の今後の発展を祈念することと、本学キャンパスの美化を図ること及び地球の温室効果ガス削減に貢献することを目的とした。当時、参加者全員が小春日和の青空へ色とりどりの風船を一斉に飛ばし記念樹と共に看護学科がすくすくと成長することを祈った。植樹から5年余が経過し、花木の成長と共に看護学科からこれまで200名の卒業生が巣立ち全国各地で活躍している。看護師は白衣の天使と云われるが、オオヤマレンゲは天女花とも云われ例年6月頃に咲く花は真っ白で夢のように美しく、看護学科の象徴としてまことにふさわしい。本学を訪れる方々は天女花を愛でながら看護学科の将来を暖かく見守って頂きたい。

「美保野より巣立ちし子らは病む人に天女の花の」とく寄り添う
(文／看護学科 教授 橋本功)

もうすぐ、こんな花が咲きます！



▲ハナミズキ
[花 言 葉] 公平、返礼、華やかな恋
[開花時期] 4月中旬～5月中旬

▼オオヤマレンゲ (別名 天女花)
[花 言 葉] 変わらぬ愛
[開花時期] 5月～7月

